

相談室の窓から

学生相談室
相談員
政治経済学部教授
石山 徳子

ともに考え、ともに悩みながら

感染拡大が深刻化した2年前の今ごろ、特別研究制度のもとに1年ほど滞在していたカナダから慌てて帰国した。それ以降、研究対象である北米大陸への移動はできていない。人文地理学の研究者としては、厳しい状況に置かれている。私たちの仕事は、現場を歩き、その土地に息づくさまざまな営みを観察し、人びとの声に耳を傾けることから始まるからだ。

この2年間、相談室に来てくれた学生たちからも、自由に移動できないことや、キャンパス内外での人間関係を広げていくことが難しいことへの戸惑いと、もどかしさを聞くことが多かった。また、留学の機会を楽しみにして入学したのにどうすればよいのか、いつになったら海外に行けるのかと問いかけられるたびに、答えに窮した。

例えば、留学を希望している国にとりあえず行ってしまう、なんとかなるのではないかと、という声もあった。しかし私が知っている限り、その国では当時、ほとんどの大学でキャンパスへの出入りが制限されていたし、オンライン授業が主流だった。だからいわゆるフツウの留学生活を実現するのはなかなか難しい、と答えざる

を得なかった。「悔しい」と言われると、自分自身が大学生の時に留学先で猛勉強し、たくさんの人たちとの出会いに助けられながら成長する機会を得た経験があるだけに、なんともつらい。

ただ、世界中の大学生や教職員が、キャンパスでの学びとは何か、さらには、生きるとは何かを深く考え、悩み日々を送っているのではないかと話すと、少しホッとしたように、いろいろな思いや夢を語ってくれる学生もいた。地理学者としての自分も、切羽詰まっているけれど、今だからこそ生まれる思考もあるかもしれないとがいている、というような話をしたこともある。きれいごとを言うこともできず、ともに考え、悩みながら未来を探る、そんな作業を繰り返してきた。少しでも前向きになれる道筋について自問しながら、相談室に足を運んでいる。

学生相談室には、私のような教員相談員に加えて、精神科医、カウンセラー、弁護士が、皆さんをお待ちしています。大学生生活に悩む時や、話し相手がほしい時があれば、いつでも訪ねてください。

学 生 相 談 室 に つ い て

- 駿河台キャンパス 大会館2階 TEL:03-3296-4217
- 和泉キャンパス 第一校舎2階 TEL:03-5300-1178

- 生田キャンパス 中央校舎2階 TEL:044-934-7619
- 中野キャンパス 低層棟4階 TEL:03-5343-8080

開室時間 月～金 10:00～17:00

- 相談は電話、または、Oh-o!Meiji アンケート「遠距離相談フォーム」にてお申し込みください。
- 予約状況などから、面談が申込翌日以降になる場合もありますので、ご了承ください。
- 土曜日(9:00～12:00)に面談をご希望の場合は、事前にご相談ください。
- 夏季休業期間中、入試期間中など、開室時間を変更する場合がありますので、掲示、ホームページでご確認ください。
<https://www.meiji.ac.jp/soudan/>

新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴い、当面の間、電話およびオンラインにて相談を行っています。学生相談室ホームページで最新のお知らせをご確認ください。